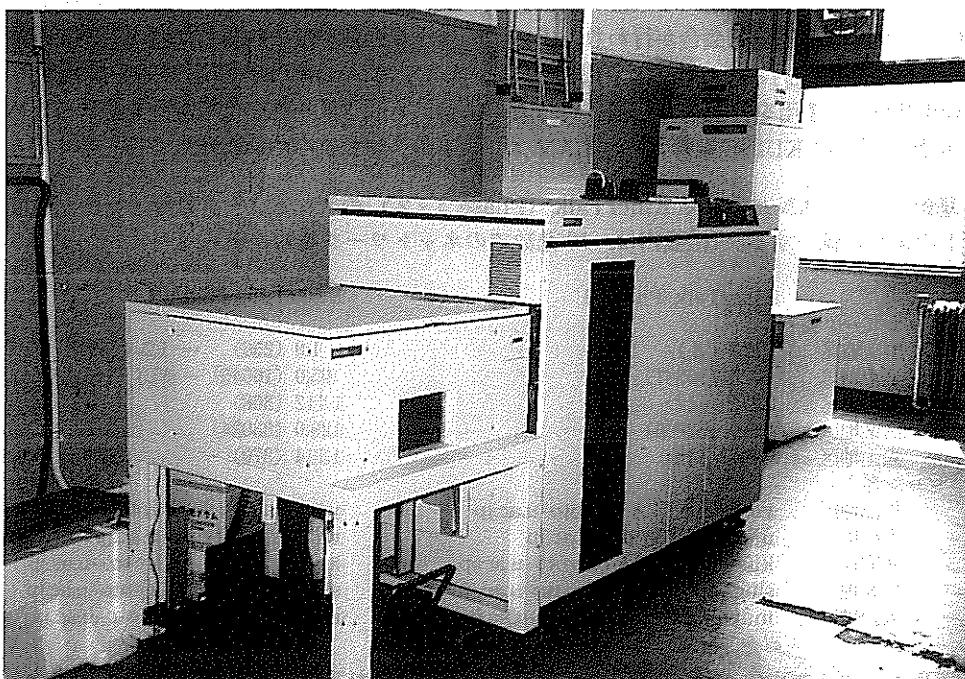


# KUINS ニュース No. 13

京都大学学術情報ネットワーク機構



基幹ループ LAN 利用例

大型計算機センターのリモートプリンタを離れた建物に設置して運用している。

写真は、教養部 A 号館、このほかに薬学部本館、農学部本館、理学部物理教室にも設置している。

## 目 次

京都大学内における AppleTalk 利用方法に関する合意事項について .....	114
TSS オンライン目録検索サービスの現況について .....	116
吉田地区基幹ループ LAN の通信障害について .....	117
KUINS 会議日誌 .....	117

## 京都大学内における AppleTalk 利用方法に関する合意事項について\*

澤 田 晃 (工学部電気工学第二教室)  
 岡 部 寿 男 (工学部情報工学教室)  
 石 橋 勇 人 (大型計算機センター)

1991年8月20日に、KUINS内の主たるAppleTalkユーザによる自主的会合が行われ、その後、詳細にわたって検討された結果、京都大学内でのAppleTalkの運用を健全かつ円滑に行うために、京都大学内のKUINS基幹ループLANに

接続されたAppleTalk利用方法に関して以下のようないい意がなされました。KUINS基幹ループLANにAppleTalk関連製品を接続する場合には、ネットワーク全体の混乱を避けるために、以下の合意に従っていただくことを強く望みます。

1. 基幹ループLANにおけるEtherTalk(Phase 1/2)のネットワーク番号・ゾーン名は、以下のように統一する。(括弧内は、10進数でのネットワーク番号の値)

EtherTalk/Phase 1	
ネットワーク番号：	
吉田地区	0.3 (3)
宇治地区	64.3 (16387)
熊取地区	0.112 (112)
信楽地区	128.0 (32768)
犬山地区	0.114 (114)
ゾーン名：	
吉田地区	yoshida.ET1.AT.kyoto-u.ac.jp
宇治地区	uchi.ET1.AT.kyoto-u.ac.jp
熊取地区	kumatori.ET1.AT.kyoto-u.ac.jp
信楽地区	shigaraki.ET1.AT.kyoto-u.ac.jp
犬山地区	inuyama.ET1.AT.kyoto-u.ac.jp

EtherTalk/Phase 2	
ネットワーク番号：	
吉田地区	1.0 (256) — 1.3 (259)
宇治地区	65.0 (16640) — 65.3 (16643)
熊取地区	1.112 (368)
信楽地区	129.0 (33024)
犬山地区	1.114 (370)
ゾーン名：	
吉田地区	yoshida.ET2.AT.kyoto-u.ac.jp
宇治地区	uchi.ET2.AT.kyoto-u.ac.jp
熊取地区	kumatori.ET2.AT.kyoto-u.ac.jp
信楽地区	shigaraki.ET2.AT.kyoto-u.ac.jp
犬山地区	inuyama.ET2.AT.kyoto-u.ac.jp

2. 基幹ループLANにAppleTalkルータを介して接続されるEtherTalk(Phase 1/2), LocalTalk, IPTalkの各ネットワークに関するネットワーク番号X.Yは、以下の規則に従って割り当てる。

B = 0:	吉田・熊取・犬山地区
64:	宇治地区
128:	信楽地区
X = B	: EtherTalk/Phase 1
B + 1	: EtherTalk/Phase 2
B + 2 ~ B + 47	: LocalTalk (この範囲内における値を1つ選ぶ)
B + 48 ~ B + 62	: 使用不可 (予約)
B + 63	: IPTalk
Y = c:	吉田・宇治・熊取・犬山地区
0:	信楽地区

ただし、当該教室等に割り当てられているIPアドレスをa.b.c.dとする。

\*本件に関するお問い合わせはappletalk@kuins.kyoto-u.ac.jp(電子メール)またはku.lan(電子ニュース)へお願いします。これらに対するアクセスがどうしても不可能な場合は、内線5394(岡部)または7427(石橋)までご相談下さい。

3. 基幹ループ LAN に AppleTalk ルータを介して接続される EtherTalk (Phase 1 / 2), LocalTalk, IPTalk の各ネットワークに関するゾーン名は、当該教室等の Internet 的ドメイン名の 'kyoto-u.ac.jp' の直前に 'ET 1.AT.', 'ET 2.AT.', 'LT.AT.', 'IT.AT.' のいずれかを入れたものを用いることを推奨する。

例：

Internet 的ドメイン名が 'lab1.dept2.kyoto-u.ac.jp' の場合  
 lab1.dept2.ET1.AT.kyoto-u.ac.jp: EtherTalk/Phase 1  
 lab1.dept2.ET2.AT.kyoto-u.ac.jp: EtherTalk/Phase 2  
 lab1.dept2.LT.AT.kyoto-u.ac.jp : LocalTalk  
 lab1.dept2.IT.AT.kyoto-u.ac.jp : IPTalk

4. 同一ゾーン内に存在する同一タイプの各種エンティティ名（例えば、プリンタ名等）は、重複しないように命名しなければならない。そのために、エンティティ名として「当該教室等の Internet 的ドメイン名から 'kyoto-u.ac.jp' を除いた部分」と「各種エンティティの固有名」を '-' でつないだものを用いることを推奨する。

例：

Internet 的ドメイン名が 'lab1.dept2.kyoto-u.ac.jp' における LaserWriter の場合  
 lab1.dept2.-LW1  
 lab1.dept2.-LW2  
 Internet 的ドメイン名が 'lab1.dept2.kyoto-u.ac.jp' における AppleShare サーバの場合  
 lab1.dept2.-サーバ名

5. 基幹ループ LAN において、EtherTalk Phase 1 / 2 間のトランジッショ・ブリッジは、行わない。

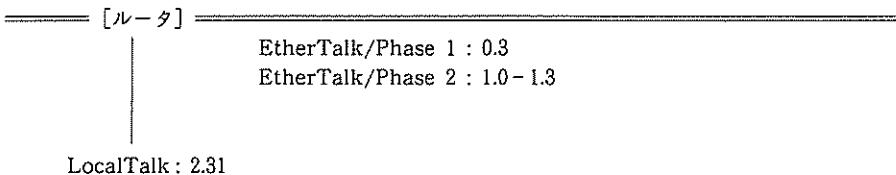
6. LocalTalk 及び IPTalk のみを使用し、EtherTalk を使用しない場合には、EtherTalk パケットが、基幹ループ LAN 側に流れないように、AppleTalk ルータで設定することを推奨する。

以上

#### 付録 1. ネットワーク番号割り当ての具体例

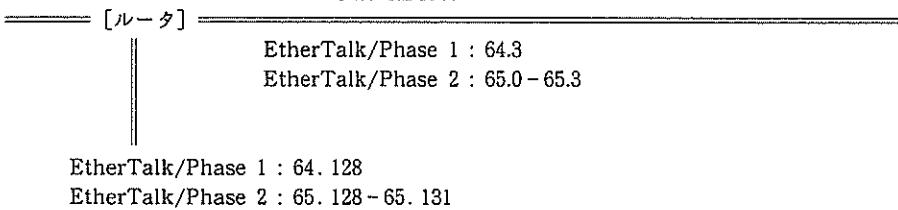
- 例 1. 130.54.31.0 - 130.54.31.255 の IP アドレスを割り当てられている教室等において LocalTalk を用いる場合

吉田地区基幹ループ LAN



例 2. 133.3.128.0 - 133.3.131.255 の IP アドレスを割り当てられている教室等において EtherTalk を用いる場合

宇治地区基幹ループ LAN



付録 2. EtherTalk を Ethernet 側に流れないように、AppleTalk ルータで設定するには ...

FastPath 4 の場合 :

Option 17: off, 18: on にする。

GatorBox の場合 :

AppleTalk Routing dialog box において、EtherTalk Network の 'Phase 1 EtherTalk' 及び 'Phase 2 EtherTalk' の両者を off にする。

(Ether カードを用いた Macintosh や EtherPrint 等を用いたプリンターなどがない場合、通常の使用においては EtherTalk は必要ありません。)



## TSS オンライン目録検索サービスの現況について

附属図書館では、平成 2 年 10 月から TSS 端末による、本学所蔵資料の目録（図書・雑誌）データベースのオンライン検索サービスを実施しております。サービス開始以来 1 年半を経過しており

ますが、現在の利用状況および平成 3 年度の改訂事項についてご報告いたします。

現在の利用状況は、以下のようになっております。

### 1. データベースの現況

平成 4 年 3 月 14 日現在で図書の書誌情報が約 212,000 件（運用当初約 136,000 件—以下同）、所蔵情報が約 264,000 件（約 184,000 件）となり、雑誌の書誌情報が約 52,000 件（約 33,000 件）、所蔵情報が約 57,000 件（約 57,000 件）となっています。

### 2. 利用者の状況

同じく平成 4 年 3 月 14 日現在で 214 人の利用者登録があります。端末機種は 9 割が、PC-9801 系によって占められています。

### 3. 接続の状況

平成 3 年 12 月を例にとると平日（月～金）1 日あたりの平均利用 ID は約 8.6、使用時間は約 157 分となっています。

平成3年度に取り組んだ主な改正点は、アナログ公衆回線からのアクセスポイントを設置したことです。また、各部局図書室は図書館業務用検索システムを利用してましたが、業務用システム使用不可の時（附属図書館ホストコンピューターのバックアップ作業中など）に対応して、各部局図書室からも利用できるようにいたしました。今後の課題として、マニュアルの改訂をおこなうこ

と、学内にある約800台のUNIX端末からの接続を可能にすること、JIS78文字（いわゆる旧JIS）の表示を可能にすることなどがあり、このうちマニュアルの改訂は着手予定であります。遅々とした取り組みではありますが、その分着実に改善を重ね、さらなるサービスの展開をはかりたいと考えております。

附属図書館システム管理掛



## 吉田地区基幹ループLANの通信障害について

平成4年1月から3月にかけて、各部局の電気工事や電気設備点検のための停電等により、基幹ループLANノードが停止しました。このノード停止の影響により他のノードの一部で、配下につながったワークステーション等から外部との通信ができない状況がありましたので、以下に月日と時間帯をお知らせします。

- ① 1月19日(日)、午前一午後
- ② 1月26日(日)、午前一午後
- ③ 2月9日(日)、午前一午後
- ④ 2月11日(火、祝)、午前一翌日未明まで
- ⑤ 2月15日(土)、午後
- ⑥ 3月7日(土)、午後



### KUINS会議日誌

平成3年12月2日～平成4年3月31日

#### 学術情報ネットワーク機構運営会議

4. 2. 24 会議（第3回）

- ・平成5年度歳出概算要求について
- ・学術情報ネットワーク機構の活動状況について

#### KUINSネットグループ連絡会（第15回）

3. 12. 11

- ・パケット交換システムの接続状況に

#### について

- ・基幹ループLANの接続状況について
- ・KUINS接続ホスト一覧について
- ・KUINSIPアドレス割当について

#### KUINSネットグループ連絡会（第16回）

4. 1. 22

- ・基幹ループLANの接続状況について
- ・KUINSIPアドレスについて
- ・UNIXライセンスの取得について
- ・DNIインターフェースボードの移

設について

- パケットの遠隔監視について

KUINS ネットグループ連絡会（第 17 回）

4. 3. 12

- 基幹ループ LAN の接続状況について

- ISDN の試験運用について

- SINET のルータの設置について

- 平成 5 年度の歳出概算要求について

